

## 平成30年通常総会及び情報交換会

### 平成30年度通常総会

開催日時 平成30年6月14日（木）14:00～  
15:00

場 所 京都平安ホテル 2F 呉竹の間  
来 賓

林野庁特用林産対策室 坂井俊朗係長  
京都府農林水産部林務課 木村 均課長  
京都府農林水産部林務課 岩月鉄平主査  
熊本県農林水産部林業振興課 三井幸成主任技師  
熊本県農林水産部林業振興課 小鯖希音技師  
日本特用林産振興会総務課 大野美詠課長  
竹文化振興協会 柴田昌三理事長  
竹文化振興協会 中西 元事務局長  
(株)日本林業調査会 宮本洋一記者



平成30年度総会は、本会有川会長による開会の辞で開催され、林野庁特用林産対策室坂井薪炭工芸特産係長及び京都府農林水産部林務課木村課長からお祝辞を頂戴した。

お祝辞のあと、ご来賓をご紹介します、議事に入った。



有川英雄会長開会の辞



林野庁坂井係長のお祝辞



京都府木村林務課長のお祝辞

議長に若山副会長を選出し、次の議案について審議した。

- 議案1 平成29年度事業報告について
- 議案2 平成29年度収支決算報告・同監査報告について
- 議案3 平成30年度事業計画（案）について
- 議案4 平成30年度収支予算（案）について
- 議案5 会則の一部改正について
- 議案6 平成30年度役員の補充について

以上、6議案が慎重審議され、すべて原案通り可決承認された。なお、議案5により、会則 第4章 第7条の1理事は「(常任理事及び事務局長1名を含む)25名以内」に改正された。また、議案6では、山崎清登常任理事が副会長に選考された。

引き続き、「報告・連絡事項」として、第59回全国竹の大会熊本県大会の進捗状況が報告され、向副会長の閉会の辞で閉会した。

#### 〔懇親会〕

総会終了後、同ホテル2F「雅の間」において懇親会を開催した。開会にあたり、竹文化振興協会柴田昌三理事長(京大大学院教授)のお祝辞と乾杯発声により、和やかな雰囲気の中で約2時間にわたって宴が進み、有意義な意見交換と親睦の和を広げることができた。



平成30年度通常総会の懇親会開催

### 情報交換会の開催

開催日時 平成30年6月14日(木)  
15:15～17:00

開催場所 京都平安ホテル 2F「呉竹の間」

平成30年度の総会に続き、林野庁特用林産対策室から坂井俊朗係長にご臨席を頂き、現在林野庁でお取り組みの各関連事業についてご説明を頂き、それをベースに情報交換し



情報交換会の開催

た。本年度も竹林ボランティアとして活躍しておられるNPO法人の3団体にも参加して頂き、活発に情報交換し、種々の問題が浮き彫りになった。

もっとも重要な問題として、「伐り子」が少なく、竹材が入手できにくくなっていることが指摘された。特に、竹細工用の一次加工した晒し竹の入手が極めて難しい。一方、NPOやボランティア活動をしている組織では竹林整備で出てくる竹材の処置に困っている。そこで、業界とNPO等との連携による竹材生産も可能性があるにしても、業界ではNPO等が生産する竹材の品質と安定供給が保証されない限り連携は難しい。したがって、竹材生産の動向や需給関係をコーディネートする必要があると、そうした具体的な取り組みが重要であることが議論された。